

平成26年度事業報告

I 公益目的事業

公益1 人と動物共通が共生する健全な社会の形成を図る事業

狂犬病等の人と動物の共通感染症の発生を予防し、動物の愛護・適正管理の普及・啓発を通じ、公衆衛生の向上や人と動物が安心して暮らせる健全な社会の発展を目指すことを目的に事業を実施した。

1) 狂犬病予防及びその知識の普及・啓発に関する事業

・集合注射の実施頭数

区分	集合注射実施日程	延日数	会場数	注射実施頭数
門司区	4月2日～4月11日	8日間	32会場	831頭
小倉北区	4月2日～4月14日	9	29	1,175
小倉南区	4月2日～4月19日	14	50	1,995
若松区	4月14日～4月22日	7	28	840
八幡東区	4月2日～4月10日	7	29	635
八幡西区	4月2日～4月23日	16	61	2,284
戸畑区	4月11日～4月17日	4	17	459
合計		65	246	8,219

・個々注射の実施頭数

(単位：頭)

	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区	合計
4月	529	966	1,866	444	393	2,441	168	6,807
5月	307	604	1,154	311	306	1,527	142	4,351
6月	114	224	405	91	108	540	96	1,578
7月	54	88	189	44	42	274	15	706
8月	36	44	83	19	41	152	14	389
9月	25	42	68	15	36	129	9	324
10月	67	82	185	35	65	234	34	702
11月	41	39	89	17	44	114	12	356
12月	32	23	56	21	44	93	12	281
1月	14	10	24	8	23	56	2	137
2月	5	2	11	4	1	21	3	47
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,224	2,124	4,130	1,009	1,103	5,581	507	15,678

2) 人と動物の共通感染症予防及びそれらの知識の普及・啓発に関する事業

会員獣医師を通じて、学校及び一般市民へ人獣共通感染症の予防及び正しい知識の普及啓発を行った。

3) 動物愛護・保護普及啓発事業

毎年、動物愛護週間に合わせ関係機関と協力し動物愛護の啓発活動を行っている。

主 催 北九州市獣医師会、北九州市、毎日新聞西部本社

後 援 北九州市教育委員会

実施内容

① 動物の無料なんでも相談（健康相談等）

実施期間 9月20日（土）～9月26日（金） 休診日を除く午前中

場 所 獣医師会会員の動物病院等

内容別相談件数

相 談 分 類	件 数
I 病気について	件
1 内科－寄生虫・伝染病・その他	240
2 外科－整形・手術・その他	101
3 産科－出産・その他	45
4 皮膚科	140
5 その他	130
II 公衆衛生関係	
1 不要ペットについて	8
2 死亡したペットについて	12
3 飼育上のトラブルや苦情について	56
4 動物の輸送方法について	5
5 その他	19
III 野生動物関係	
1 野生動物の取扱について	20
2 野生動物の飼育について	10
3 その他	7
合 計	793

動物別相談件数

種 類	件 数	種 類	件 数
犬	423	イ ン コ	3
猫	268	カ メ	1
ウ サ ギ	6	タ ヌ キ	2
ハムスター	4	サ ル	1
鳥	10	キ ツ ネ	1
ハ ト	3	ヤ ギ	1
スズメ	2		
合 計		725件	

相談者のペット飼育の有無

有	無	合 計
618	38	656

② 動物愛護デー事業

日 時 9月23日（火・祝）

場 所 到津の森公園「森の音楽堂」及び「こどもホール」

行事内容

ア) 表彰

○長寿犬表彰

登録されている犬で、今年20才を迎え、狂犬病予防注射実績のよい犬1頭を長寿犬として表彰した。

表 彰 者	愛 称	種 類	性 別	年 齢
北九州市保健福祉局長 北九州市獣医師会長賞	ク マ	雑 種	オス	20

○長寿犬・長寿猫表彰（北九州市獣医師会による表彰）

平成25年度より各病院から推薦された犬1頭・猫1頭を本会独自の長寿犬・長寿猫の表彰を行う事となり、犬17頭、猫20頭を表彰した。

○長寿動物表彰

到津の森公園で飼育され、長寿動物として推薦された次の動物を表彰した。

表 彰 者	愛 称	種 類	性 別	年 齢
北九州市獣医師会長賞	ア ン	マンドリル	メス	26

○作品表彰

動物愛護図画（小学生）（応募総数 525）

表彰区分	表 彰 者	表彰者数
特 選	北 九 州 市 長 賞	1名
優 秀	北 九 州 市 長 賞	6
入 選	北九州市教育委員会賞	12
入 選	北九州市保健福祉局長賞	12
入 選	北九州市獣医師会会長賞	20
参 加 賞		474

表 彰 者	表彰者数
日 本 獣 医 師 会 会 長 賞	2名

動物愛護作文（小・中学生）（応募総数 203）

表 彰 者	表彰者数
北 九 州 市 長 賞	2名
北 九 州 市 教 育 委 員 会 賞	8
北 九 州 市 獣 医 師 会 会 長 賞	8
毎 日 新 聞 社 賞	8
佳 作（ 毎 日 新 聞 社 賞 ）	34
参 加 賞	143

表 彰 者	表彰者数
日 本 獣 医 師 会 会 長 賞	2名

イ) 催し物

○ 森の音楽堂

- 10：00～10：20 消防音楽隊演奏
- 10：20～10：30 イベントのアピール
- 10：30～10：50 来賓挨拶
- 10：50～11：30 各種表彰式
- 11：30～11：35 到津の森公園園長挨拶
- 11：35～11：55 警察犬デモンストレーション

11：55～12：20 マジックバルーンショー
12：20～12：30 捨て猫・捨て犬防止キャンペーン当日抽選

- 子どもホール
9：30～13：30 動物〇×クイズ、バルーンアート教室、飼育・しつけ相談

- 子どもホール横広場
10：00～12：30 アニマルメイク
11：00～12：00 どうぶつのお医者さん体験コーナー

- 北口総合案内所
9：30～12：00 捨て猫・捨て犬防止キャンペーン当日抽選会受付

- 南口総合案内所
9：30～12：00 動物無料なんでも相談
9：30～12：00 捨て猫・捨て犬防止キャンペーン当日抽選会受付
10：30～11：00 マジックバルーンショー

- 各作品の展示（図画、作文）
 - ・場 所 …………… 子どもホール2階
 - ・期 間 …………… 9月20日から9月26日

4) 学校飼育動物支援事業

・学校飼育動物支援協議会

開催年月日	出席者	会議の内容
26. 4 .22	教育委員会 2 獣医師会 2	・動物飼育シンポジウムについて ・年度当初のアンケートについて ・動物飼育マニュアルの配布
26. 5 .28	教育委員会 2 動物愛護センター 2 獣医師会 3	・平成26年度活動計画について ・アンケート調査の内容について ・その他
26. 7 .23	教育委員会 1 動物愛護センター 2 獣医師会 3	・平成26年度北九州市学校・園動物飼育シンポジウム開催に向けての打合せ等について
26.10. 2	教育委員会 2 動物愛護センター 1 獣医師会 3	・シンポジウムの報告 ・モルモット譲渡式等の打合わせについて ・その他
27. 2 .27	教育委員会 2 動物愛護センター 2 獣医師会 4	・今年度の活動状況 ・次年度の活動計画について

・学校飼育動物支援協議会活動状況

開催日	参加人数 (名)	研修会内容	会場
26. 7 .29	学校教員 31 教育委員会 3 愛護センター 2 獣医師会 6	(北九州市学校・園 動物飼育シンポジウム) ・学校飼育支援事業協議会の活動について ・到津の森公園のモルモットたち ・質疑応答 ・「ふれあい授業」模擬体験 ・ふれあい体験 (モルモット、ウサギ)	到津の森公園
26.10. 9	譲渡校 5校 各1 教育委員会 2 愛護センター 1 到津の森公園 3 公園管理課 1 獣医師会 2	(モルモット譲渡式) ・モルモットの飼い方ガイダンス ・譲渡後の報告書提出のお願い ・モルモット譲渡	到津の森公園
26.10.21	飼育校 25校 各1 教育委員会 2 到津の森公園 2 愛護センター 1 獣医師会 3	(モルモット情報交換会) ・飼育校による情報交換会 ・モルモット飼育Q & A	到津の森公園

・学会・講演会等参加

開催年月日	出席人数（名）	内 容
26. 6. 7	1	「授業づくり公開研究会」ゲストティーチャー 飼育相談 (福岡教育大学附属小倉小学校)
26. 7. 24	1	「学校飼育動物研修会」講師派遣 学校飼育における動物飼育の取組の意義について (小森江東小学校)
26. 8. 30	1	第16回全国学校飼育動物研究大会 (学校飼育と教育の研究会) 「学校・園が楽しくなる動物飼育」 (全国学校飼育研究会)
26. 9. 15) 26. 9. 17	1	平成26年度科学研究費助成事業 「生活科における動物園との連携による飼育活動」 ヒアリング調査およびふれあい授業の講師 (静岡大学・教育学部・准教授 田宮 緑)
26.10.16	1	「門司区生活科全員研修会」講師派遣 気付きの質を高め、学びを深める生活科授業の創造 (小森江東小学校)
26. 2. 15	1	第5回学校動物飼育支援対策検討委員会公開型拡大会議 市民公開合同シンポジウム 学校飼育動物の教育的意義 (日本獣医師会学校動物飼育支援対策検討委員会)

・学校訪問（訪問数 36校）

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
26. 4. 23	小 倉 幼 稚 園	9. 25	小 森 江 東 小 学 校
5. 1	深 町 小 学 校	9. 25	貫 小 学 校
5. 2	大 蔵 小 学 校	10. 7	祝 町 小 学 校
5. 20	東 朽 網 小 学 校	10. 10	守 恒 小 学 校
5. 29	熊 西 小 学 校	10. 17	赤 坂 小 学 校
6. 10	附 属 小 倉 小 学 校	10. 23	南 小 倉 小 学 校
6. 10	牧 山 小 学 校	10. 29	筒 井 小 学 校
6. 11	大 里 南 小 学 校	10. 31	今 町 小 学 校
6. 12	牧 山 小 学 校	11. 5	藤 木 小 学 校
6. 16	小 森 江 東 小 学 校	11. 10	霧 丘 小 学 校
7. 1	長 行 小 学 校	11. 17	ひびきが丘小学校

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
7.3	折尾西小学校	12.5	塔野小学校
7.17	穴生小学校	27.1.8	到津小学校
8.4	池田小学校	1.13	北小倉小学校
9.9	寿山小学校	1.13	小石小学校
9.9	修多羅小学校	1.14	港が丘小学校
9.9	八幡小学校	1.16	若松中央小学校
9.12	若松中央小学校	2.1	曾根東小学校

・ふれあい授業（実施数 39校）

開催日	訪問校・園名	開催日	訪問校・園名
26.4.28	霧ヶ丘幼稚園	10.7	八幡小学校
4.30	霧ヶ丘幼稚園	10.15	祝町小学校
5.8	大蔵小学校	11.4	南小倉小学校
5.8	大蔵小学校	11.4	南小倉小学校
5.15	深町小学校	11.4	筒井小学校
5.27	東朽網小学校	11.12	藤木小学校
6.4	熊西小学校	11.21	霧丘小学校
6.13	附属小倉小学校	11.27	ひびきが丘小学校
6.17	牧山小学校	12.2	朽網小学校
7.8	長行小学校	27.1.15	到津小学校
7.11	折尾西小学校	1.15	到津小学校
7.14	長行小学校	1.19	小石小学校
7.17	長行小学校	1.20	若松中央小学校
7.24	小森江東小学校	1.21	港が丘小学校
7.24	小森江東小学校	1.26	小石小学校
9.16	寿山小学校	1.28	北小倉小学校
9.17	池田小学校	2.9	塔野小学校
9.19	修多羅小学校	2.17	曾根東小学校
9.22	若松中央小学校	2.17	曾根東小学校
10.3	小森江東小学校		

・学校飼育動物診療相談依頼件数 62件

5) 適正な管理に関する事業

北九州市獣医師会は、動物の愛護、生命尊重、人と動物との共生の支点到に立ち、平成12年度からメス猫の不妊手術費の一部助成を実施している。北九州市からもその成果が認められ平成16年度から補助金が交付されるようになり、メス犬も助成金の対象とした。また、平成20年度からは動物愛護センターのワンニャン譲渡会で引き取られたメス猫にも手術費用の助成を行っている。

・平成26年度捨て猫・捨て犬防止キャンペーン事業 応募者数及び当選者数

【メス猫】

区 分	総 数		一般応募		手 術 済		愛護デー当日		ワンニャン 譲渡会	助成金 交 付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選	応募	当選		
門 司	83	16	40	9	41	7	1	0	1	14
小 倉 北	152	27	124	18	24	8	4	1	0	21
小 倉 南	170	39	122	26	43	13	4	0	1	33
若 松	76	23	49	13	22	9	2	1	3	25
八 幡 東	74	14	46	8	21	5	7	1	0	11
八 幡 西	193	56	120	32	57	20	9	4	7	55
戸 畑	70	22	51	14	17	8	1	0	1	21
合 計	818	197	552	120	225	70	28	7	13	180

【メス犬】

区 分	総 数		一般		手 術 済		愛護デー当日		助成金 交 付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選	応募	当選	
門 司	31	5	8	2	20	2	3	1	5
小 倉 北	32	8	16	6	13	1	3	1	8
小 倉 南	49	17	21	11	28	6	0	0	14
若 松	18	5	8	1	9	3	1	1	4
八 幡 東	12	3	5	1	7	2	0	0	3
八 幡 西	70	23	30	18	40	5	0	0	19
戸 畑	7	2	4	1	3	1	0	0	2
合 計	219	63	92	40	120	20	7	3	55

【メス猫・メス犬】

総 数	1,037	260	644	160	345	90	35	10	235
-----	-------	-----	-----	-----	-----	----	----	----	-----

6) 災害時の動物救済支援対策事業

会員の協力により、平成26年4月から預かった「東日本大震災動物の救護活動」の募金138,720円については、平成26年6月に設立され東日本大震災関係の救援事業を実施している法人（一般財団法人全国緊急災害時動物支援本部）に振り込んだ。

また、被災地から動物を連れて北九州市に避難された方が飼われている犬及び猫を最長1ヶ月として協力可能な会員動物病院で無料で預かる支援を平成23年5月25日から開始したが現在まで依頼がきていない。

7) 希少野生動物保護支援対策事業

九州地区獣医師会連合会が行う九州地区における希少野生動物（アマミノクロウサギ、都井岬馬、ツシマヤマネコ）保護活動の支援を行った。

8) 盲導犬利用者支援事業

平成2年度より公益財団法人九州盲導犬協会や盲導犬利用者からの要請により、市内で活躍している盲導犬や引退したりタイア犬に対し、ワクチンの無料接種並びにフィラリア予防薬の無料投与を実施している。平成26年度も会員の協力により6頭の盲導犬と4頭のりタイア犬に対し、ワクチン接種と予防薬の投与を行った。

9) ワンニャン譲渡会への支援事業

飼い主不明の犬猫は、後々の野良犬、野良猫となり地域に多大な問題となることから北九州市動物愛護センターが毎月第2土曜日に行う「ワンニャン譲渡会」で譲渡される犬猫の飼い主に適性飼育の啓発を行うために、適正なペットフード及びパンフレット等の配布を通じて啓発を行っている。

10) 救急獣医療事業

動物生命の尊厳の追及と動物愛護の啓発向上を目的に救急獣医療体制の整備充実を公益目的達成の重要課題と位置づけ夜間の救急診療を実施する。

また、夜間動物病院において北九州市と連携し所有者不明の負傷動物の治療、災害発生時におけるペットの保護収容、学校飼育動物に対する夜間の診療を実施する。

公益2 獣医学術、獣医療の専門的知識・技術の普及並びに人材育成を図る事業

獣医師個々の診療技術や知識の向上を目的に事業を実施した。

1) 学会、講習会、研修会等の開催

・ 本会主催講習会

開催年月日	講習会場	演題及び講師	聴講者の内訳
26. 11. 16	北九州 国際会議場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 麻酔／周術期管理を今一度考える — 麻酔のモニタリング—呼吸管理と人工呼吸 講師 山口大学共同獣医学部 動物医療センター 准教授 坂本 和仁 先生 ・ 肝胆道系の評価と外科 講師 山口大学共同獣医学部獣医外科学 准教授 谷 健二 先生 	本会会員 27名 会員外 14名 <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> 計 41名

・ 九州地区獣医師会主催講習会

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
26. 5. 13	宮崎県 獣医師会	宮崎県総合農業 試験場 (宮崎市)	(1)なぜ豚流行性下痢 (PED) はパンデミック となったのか 宮崎大学 産業動物防疫リサーチセンター 副センター長 防疫戦略部門長 末吉 益雄 先生 (2)PEDワクチンについて 化学及血清療法研究所 菊池研究所動物 薬事業部門 営業部 テクニカルサポート課長 長尾 和哉 先生
26. 6. 1	熊本県 獣医師会	熊本県畜産会館 (熊本市)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 呼吸器疾患の診断と治療 ～呼吸器外科の醍醐味～ アトム動物病院 (東京都) 院長 米澤 覚 先生
26. 7. 13	第21回九州地 区日本小動物 獣医学会 卒後研修会	JAグリーンパレス (鳥栖市)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 症例発表 ・ 教育講演 ・ 教育講演とドライラボ

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
26. 7. 27	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	・肝疾患への標準アプローチと犬猫の代表的な疾患パターン 東京大学 大野 耕一 先生
26. 8. 31	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	・小動物における骨折治療の基礎と応用 —失敗のない骨整復を目指して— 北里大学 左近允 巖 先生
26. 9. 7	鹿児島県 獣医師会	鹿児島大学 農学部 (鹿児島市)	・犬猫の糖尿病とクッシング症候群 たけうち動物病院(神奈川県) 竹内 和義 先生
26. 9. 10	沖縄県 獣医師会	ホテル チュラ琉球 (那覇市)	・韓国・台湾・中国における口蹄疫の発生について ・小反芻獣疫について 農業食品産業技術総合研究機構 動物衛生 研究所 国際重要伝染病安全管理役 吉田 和生 先生
26.10.26	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	・犬猫の眼科 岩井動物病院(福岡県) 奥井 寛彰 先生
26.11. 1	鹿児島県 獣医師会	鹿児島空港 ホテル (霧島市)	・和牛子牛の管理と母牛の栄養の重要性 帯広畜産大学 臨床獣医学研究部門 教授 芝野 健一 先生
26.11. 2	熊本県 獣医師会	熊本県畜産会館 (熊本市)	・全身麻酔のモニタリングと管理の基礎 宮崎大学附属動物病院 教授 永延 清和 先生
26.11.15	佐賀県 獣医師会	四季彩ホテル 千代田館 (佐賀市)	・と畜場・食鳥処理場へのHACCP導入について 宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター長 宮崎大学農学部獣医学科公衆衛生講座 教授 三澤 尚明 先生
26.11.20	長崎県 獣医師会	中央家畜 保健衛生所 (諫早市)	・肉用牛の繁殖成績向上対策 宮崎大学農学部獣医学科 教授 大澤 健司 先生

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
26.11.23	熊本県 獣医師会	熊本県畜産会館 (熊本市)	・レプトスピラ症と日常臨床で見られる、真菌・細菌感染の診断と抗菌薬の使い方」 —臨床感染症の新しい考え方— むらた動物病院（千葉県） 院長 村田 佳輝 先生
26.11.30	佐賀県 獣医師会	鳥栖商工センター (鳥栖市)	・腫瘍学セミナー2 ①犬の雄性生殖器腫瘍～精巣腫瘍に注目！ ②犬の組織球性肉腫 ～疫学・治療の国内版up date ③犬の乳腺腫瘍～今までの常識が変わる？ 基本から最新情報まで 児玉どうぶつ病院 院長 児玉 和仁 先生 副院長 児玉 恵子 先生
26.11.30	鹿児島県 獣医師会	鹿児島大学 農学部 (鹿児島市)	・麻酔を安全に行うために 鹿児島大学共同獣医学部附属動物病院 特任助教 齋藤 靖生 先生 ・臨床症状から選ぶ、画像検査の選択と診断 鹿児島大学共同獣医学部 准教授 三浦 直樹 先生
26.12.14	宮崎県 獣医師会	JA・アズムホール (宮崎市)	・「3時間で学ぶシリーズ」 犬の僧帽弁閉鎖不全症の診断・治療の理論と実際 日本獣医生命科学大学 獣医学部臨床獣医学部門 治療学部分野1 教授 竹村 直行 先生
27.1.18	福岡県 獣医師会	JR九州ホール (福岡市)	・平成26年度福岡県人と動物の共通感染症対策シンポジウム 基調講演等 パネルディスカッション等
27.1.18	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	・炎症性皮膚疾患の診断と治療～皮膚感染症～ 帝京科学大学 関口 麻衣子 先生

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
27. 1 .19	沖縄県 獣医師会	沖縄県中央家畜 保健衛生所 (南城市)	・ BVDウイルス株の最新の分離状況とBVD ウイルス感染症のコントロールについて 共立製薬株式会社最高顧問 三上 祐二 先生
27. 1 .25	鹿児島県 獣医師会	鹿児島大学 農学部 (鹿児島市)	・ 消化器外科を見直そう！ 宮崎大学農学部獣医学科 准教授 鳥巢 至道 先生
27. 1 .28	熊本県 獣医師会	熊本県畜産会館 (熊本市)	・ 子牛の疾病と哺育管理について 山形県農業共済組合連合会 最上家畜診療所 矢野 啓 先生
27. 2 . 8	宮崎県 獣医師会	JA・アズムホール (宮崎市)	①イヌのドライアイと潰瘍性角膜炎 ②どうしてですか？イヌの白内障と緑内障 トライアングル動物眼科診療室（東京都） 院長 齋藤 陽彦 先生
27. 2 .11	福岡県 獣医師会	福岡国際会議場 (福岡市)	・ 痒みが治らない、抜け毛が治らない！その 時どうする アジア獣医皮膚科専門医 村山 信雄 先生
27. 2 .23	宮崎県 獣医師会	JA・アズムホール (宮崎市)	・ 改めて家畜の福祉と生産性を考える ①家畜福祉グローバルスタンダードとの整合 性の必要性 東北大学大学院農学研究科 教授 佐藤 衆介 先生 ②アニマルウエルフェアは生産性向上に直結 する 岩手大学農学部共同獣医学科 准教授 岡田 啓司 先生

2) 獣医学術地区学会事業及び地区大会事業の共済

・第63回九州地区獣医師大会並びに平成26年度獣医学術九州地区学会に関する事項

第63回九州地区獣医師大会並びに獣医学術九州地区学会は、鹿児島県獣医師会の担当で平成26年10月4日(土)鹿児島市の「かごしま県民交流センター」で開催された。

本大会及び獣医学術九州地区学会には、当獣医師会からも小動物臨床会員7名、勤務会員2名、計9名が参加した。また、学会としては当会会員から日本小動物獣医学会に矢吹淳先生、日本獣医公衆衛生学会では市川睦先生がそれぞれ発表した。その後行われた大会では小動物臨床会員の金澤直則先生が九州地区獣医師会会長功労者表彰を受けた。又、九州各県から提案された下記の4議案が「大会決議」とされ、「大会宣言」と共に満場一致で採択、大会は盛会のうちに終了した。

(表 彰 者)

・九州地区獣医師会連合会会長表彰

氏 名	所 属	表彰年月日
金 澤 直 則	小動物臨床会員	平成26年10月4日

(大会提出議案)

第1号議案 産業動物診療獣医師及び勤務獣医師の処遇改善と人材確保対策について

第2号議案 狂犬病予防に基づく犬の登録及び予防注射の徹底と「マイクロチップ装着」の法制化について

第3号議案 食の安心・安全の確保と家畜衛生対策の充実・強化について

第4号議案 災害時の動物保護・支援活動体制の整備について

(本会会員の学会発表)

・小動物獣医学会

1. 臍外分泌不全を併発していた先天性門脈体循環短絡症の犬の1例

発 表 者 矢 吹 淳 (小動物臨床会員)

共同研究者 矢 吹 智 子 (準 会 員)

・公衆衛生学会

1. ビデオカメラを活用したニホンザルの生息数調査

発 表 者 市 川 睦 (勤 務 会 員)

平成26年度 獣医学術九州地区学会長賞
九州地区獣医師会連合会長賞・奨励賞
フロアー賞・若手研究者奨励賞 受賞演題

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
産業動物獣医学会	第一会場	地区学会長賞	3	黒毛和種肥育牛における特発性好酸球性腸炎の3症例 伏見康生 シェパード中央家畜診療所 (鹿児島県)
		地区学会長賞	6	黒毛和種牛の雄性仮性半陰陽1例における内分泌学的検討 北原豪 宮崎大・産業動物臨床繁殖 (宮崎県)
		九獣連会長賞	11	エンロフロキサシンの健常子牛気管支肺胞領域への移行性 平田勝也 鹿児島大・共同獣医・産業動物内科 (鹿児島県)
		九獣連会長賞	12	気管支肺胞洗浄による子牛の呼吸器免疫に関する調査 長郷佑亮 鹿児島大・獣医繁殖 (鹿児島県)
		奨励賞	19	離島での採卵及び受精卵移植技術向上における獣医療の応用 酒見蓉子 鹿児島県中央家保徳之島支所 (鹿児島県)
		奨励賞	23	馬増殖性腸症の診断法に関する検討 中村有紀子 宮崎大・産業動物衛生学 (宮崎県)
	第二会場	地区学会長賞	5	沖縄本島における豚流行性下痢の発生と疫学調査 鈴木萌美 沖縄県家衛試(沖縄県)
		地区学会長賞	10	妊娠期および分娩時の牛白血病ウイルス垂直感染リスクの解析 目堅博久 宮崎大・人獣プロジェクト (宮崎県)
		九獣連会長賞	6	管内の豚流行性下痢の発生事例 山口博之 佐賀県北部家保(佐賀県)
		九獣連会長賞	8	イバラキ病の発生と分離ウイルスの遺伝学的及び血清学的解析 平島宜昌 鹿児島県中央家保(鹿児島県)
		奨励賞	18	豚サーコウイルス関連疾病を疑う発育不良豚の病理学的検索 渡山恵子 宮崎大・獣医病理(宮崎県)
		奨励賞	20	高殺菌素材Massc®による豚舎由来悪臭と微生物の低減化試験 佐藤俊介 宮崎大・産業動物衛生学 (宮崎県)

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演 題 及 び 発 表 者 氏 名
小動物獣医学会	第一会場	地区学会長賞	4	猫のβ-ウレイドプロピオナーゼ欠損症：その臨床、分子基盤および分子疫学 清 武 典 子 鹿児島大・臨床病理(鹿児島県)
		地区学会長賞	15	セルトリ細胞腫による骨髄抑制にトロンボポエチン受容体作動薬で治療した犬の2例 酒 井 秀 夫 諫早ペットクリニック(長崎県)
		九獣連会長賞	9	胃の腺腫様ポリープによる幽門通過障害に対してポリペクトミーを実施した猫の1例 高 橋 雅 弘 高橋ペットクリニック(福岡県)
		九獣連会長賞	30	犬猫の乳腺腫瘍の腫瘍径、原発巣浸潤度、リンパ節転移の臨床的意義に関する検討 伊 東 輝 夫 青葉動物病院(宮崎県)
		フロアー賞	9	胃の腺腫様ポリープによる幽門通過障害に対してポリペクトミーを実施した猫の1例 高 橋 雅 弘 高橋ペットクリニック(福岡県)
		フロアー賞	21	アミノ酸静脈点滴を用いないと管理できなかった肝皮症候群の犬の1例 小 椋 絵里加 宮崎大・農学部附属動物病院(宮崎県)
	第二会場	地区学会長賞	14	眼球突出および流涎を認めフェノバルビタール反応性唾液腺症を疑った犬の1例 柴 田 光 啓 海の中道動物病院(福岡県)
		地区学会長賞	29	頭蓋内炎症性疾患が疑われた犬のMR画像と血清、髄液検査の特徴 杉 山 伸 樹 海の中道動物病院(福岡県)
		九獣連会長賞	8	僧帽弁閉鎖不全症起因の左心房破裂を呈した犬の5例 桑 原 慶 ペットクリニックハレルヤ(福岡県)
		九獣連会長賞	18	外傷性尿路損傷に対し緊急的尿路確保術を行った後に修復術を実施した犬猫の4症例 藤 原 昌 雄 長崎どうぶつ病院(長崎県)
		フロアー賞	14	眼球突出および流涎を認めフェノバルビタール反応性唾液腺症を疑った犬の1例 柴 田 光 啓 海の中道動物病院(福岡県)
		フロアー賞	19	頸部と胸部に併発した犬の気管虚脱44症例に対して頸部気管のみ外科的矯正術を実施した治療成績について 末 松 正 弘 AMC末松どうぶつ病院(大分県)

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
獣医公衆衛生学会		地区学会長賞	11	蚊類の日本脳炎ウイルス保有状況調査及びDNAバーコーディング法を応用した制限酵素処理による大陸型コガタアカイエカ簡易鑑別法の検討 大迫英夫 熊本県保環研(熊本県)
		地区学会長賞	23	肉用鶏農場における鶏および鶏舎環境から分離されたカンピロバクターおよびサルモネラのMLST型別法による分子疫学的解析 山崎 渉 宮崎大・産業動物防疫リサーチセンター(宮崎県)
		九獣連会長賞	8	イノシシ、シカ及びブタのE型肝炎ウイルス感染実態調査 戸田純子 熊本県保環研(熊本県)
		九獣連会長賞	12	肉用鶏の皮下型大腸菌症から分離した大腸菌の解析 岡原恵美 宮崎県都城食肉衛検(宮崎県)
		若手研究者奨励賞	13	食鳥検査でみられた鶏マラリア 日高遼太郎 鹿児島県末吉食肉衛検(鹿児島県)
		若手研究者奨励賞	28	官学連携による狂犬病診断体制の構築 松浦真翔 宮崎県延岡保(宮崎県)

各県・市獣医師会の学会出席状況と発表演題数

区分 地方会	会 員 数	出席者数	各 学 会 別 発 表 演 題 数			
			産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生	合 計
北九州市	70名	9名	0題	1題	1題	2題
福岡県	710	58	5	17	1	23
佐賀県	221	23	3	4	1	8
長崎県	416	27	1	4	2	7
熊本県	442	81	2	2	4	8
大分県	348	19	2	5	2	9
宮崎県	623	83	17	15	9	41
鹿児島県	1,009	268	13	12	8	33
沖縄県	351	14	2	2	2	6
合 計	4,190	582	45	62	30	137

*平成26年3月31日現在の会員数（日獣資料による）

3) (公社) 日本獣医師会が実施する獣医師生涯研修事業への協力

獣医師の専門知識、技術を修得するため日本獣医師会が開催する研修会、講習会への参加協力や本会主催の講習会においても生涯研修事業の協力を行った。

Ⅱ 収益事業

1) 会館貸し館事業

会員等が学術を目的として、会館の利用を行った。

Ⅲ その他事業（相互扶助等事業）

1) 損害保険、総合生命福祉共済事業

日本獣医師会が取り扱う保険について会員へ周知を図り、希望者への取り次ぎを行った。

2) 慶弔・見舞金

会員への慶弔を行った。

3) 畜産振興支援事業

・小倉牛枝肉共進会

北九州市は、平成元年から市内産黒毛和種牛のうち、肉質の良いものを「小倉牛」と命名しブランドの確立を図り、生産農家の育成指導と需要の拡大に努めてきた。その結果、今では「小倉牛」は高品質な牛肉として市民に広く定着している。

共進会では生産者の生産意欲及び生産技術の向上を目指して、優秀な成績を収めた生産者を表彰している。当獣医師会では、北九州市における畜産振興を奨励するため、優秀者への表彰など毎年協力を行っていたが、本年度は市内生産農家の肥育牛飼養頭数の減少に伴い開催が難しい状況にあるため、中止になった。